

尼崎社会保障推進協議会市民学習会

新総合事業いよいよ始動！ 介護保険制度はこうなる

本年4月から、要支援者に対する介護予防の訪問介護と通所介護が、市の「介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）」に移管されました。

今まで通りの「専門型訪問サービス」を受けることができる方もいれば、専門家（ヘルパー）以外の支援で「標準型サービス」を受ける方、要介護認定申請の変更など、不安に思われている方も多いのではないのでしょうか。事業所も、移行期間で徐々に介護報酬が減らされていくと、介護職員の確保、処遇改善を困難にし十分な介護が提供出来ず事業所規模の縮小も余儀なくされます。

尼崎社会保障推進協議会（社保協）では、日頃から介護保険制度の改善、拡充を求めて取り組まれている、大阪社保協の日下部雅喜さんをお招きし、今後、介護保険制度がどうなっていくのかご講演いただきます。尼崎での運動や取り組みなど考える機会にしましょう。

講演は会員以外の方にもご案内しています。ぜひお誘い合わせの上、多数ご参加下さい。

日時 **5月13日（土）14時～**

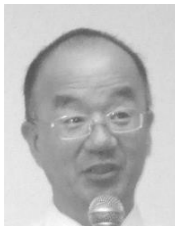
講師 **大阪社保協 介護保険対策委員
日下部 雅喜 氏**

場所 **フェスタ立花
すこやかプラザ5F**

※参加費 **無料**

尼崎医療生活協同組合共催

日下部雅喜さん プロフィール



1956年岐阜県生まれ。1979年日本福祉大学卒業後、堺市役所へ
現在、介護保険の窓口業務に従事する傍ら、福祉・介護の諸活動に参加する。
2001年「福祉・介護オンブズネットおおさか」設立、「介護保険に怒る一揆の会」設立などに参加して、活躍されています。



ー参加ご希望の方はFAXでご連絡ください 担当：湯浅(TEL 078-393-1801)ー

兵庫県保険医協会尼崎支部 FAX 078-393-1802

■参加希望 医療機関名/ご氏名 ()
ご連絡先 () 人数 () 人

兵庫県保険医協会

尼崎支部ニュース

386号

2017年4月25日付

〒660-0055 尼崎市稲葉元町2-11-10 八木クリニック
兵庫県保険医協会尼崎支部 TEL06-6417-6600 FAX06-6417-6011

金楽寺健康教室

ヒートショック

温度差にご注意！



(左) 八木先生がヒートショックについて参加者に呼びかけながら分かりやすく説明した
(右) ヒートショック野菜（しなびた野菜を50度のお湯に入れると復活する）についても紹介

3月29日、震災復興対策として取り組んでいる金楽寺復興住宅での健康教室を開催。八木秀満支部長（八木クリニック）が「ヒートショック」をテーマに講師を務め、住民ら14名が参加した。

初めに八木先生は、ヒートショックという用語について、急激な温度の変化によって血圧の低下をきたし、ショック状態になることを指すと解説した。日本の建設業界や暖房メーカーが使っている用語は、急激な温度変化により身体が受ける影響のことを指しているが、医学用語ではないと指摘。入浴以外でも、朝のゴミだしやトイレや脱衣所、布団から出るときにもヒートショックになるリスクがあると説明した。
(2面につづく)

(1面のつづき)

ヒートショックを防ぐには、脱衣所やトイレに暖房器具を設置し、浴室は事前に暖めておくこと、湯の温度を38～40度に設定し1人で入浴しないこと、飲酒時には入浴せず夕食前・日没前に入浴すること、入浴前後にコップ1杯の水を飲むことなどが効果的だと解説。入浴の仕方として、徐々に体を温めるように末端の部分にかけ湯をすること、ゆっくり浴槽から出ることなどが挙げられた。

高齢者の突然死の4分の1が入浴中に発生しており、年間1万9千人が入浴中に亡くなっている。八木先生は、「夏場でもヒートショックになることはある。留意しながら入浴しよう」と締めくくった。

心配です!さらなる負担増 署名にご協力を!

協会では政府が国会に提出した介護保険法改定案など、医療や介護を利用する人の負担の引き上げを許さないために、医療・介護の負担増中止を求める新たな請願署名運動を3万筆を目標に取り組んでいます。会員の先生方におかれましては、1枚だけでも結構ですので、まずはご自身・ご家族・職員の方々の署名を協会までご返送いただきますようお願いいたします。署名用紙追加や返信封筒をご希望の場合は、協会事務局までご連絡ください。

支部会員の先生方へ

**未入会のお知らせの先生、
ご子弟に入会を是非おすすめください**

保険医協会は県下で7,300人以上の医師・歯科医師が入会し、開業医が安心して診療に打ち込めるよう支えあう、開業医自身がつくる団体です。医学の進歩と医療技術の向上、変化する医療制度への対応、怪我や病気など万が一の時の備えなど、開業医の診療、経営、生活を全面的にサポートします。勤務医の先生も県下で1,600人を超える先生方にご利用いただいております。

協会未入会のお知らせの先生、ご子弟に是非、入会をおすすめください。



「サポート力」
いちばん身近に
いちばん親身に

◆支部担当事務局が交代しました。(2017年4月～)

「お世話になりました」 退任：荒川(神戸支部担当へ)

「よろしくご指導下さい」 就任：湯浅(尼崎支部主担当) 留任：長澤、石本

兵庫県保険医協会尼崎支部 職員接遇研修会

ケーススタディで磨く接遇スキル

～窓口対応とクレーム対応のポイント～

医療機関では、窓口の対応ひとつで患者さんに与える印象が大きく左右されます。職員の皆さんの接遇スキルの向上こそが、医療機関への信頼と印象を高めることにつながります。

尼崎支部では、新人職員だけでなく、ベテランの方も含めた職員教育の一環として接遇研修会を毎年開催し、好評をいただいています。今回は、講師に松田幸子先生をお招きして、接遇の基本とともに、ご質問の多いご年配の患者さんへの接遇、クレームやクレームになりそうな患者への対応など、現場で役立つ接遇のポイントをお話いただきます。

改めて日頃の仕事を見直す機会として、ぜひご参加下さい。

本講座は医療安全管理研修会の対象です。

○日 時 **5月27日(土)14時30分～16時30分**

○会 場 **尼崎中小企業センター 401号室**

TEL: 06-6488-0900 (阪神尼崎駅徒歩3分)

○講 師 **マネジメント・コンサルタント 松田 幸子 先生**

○参加費 **1,000円/一人 (受講証を発行します)**

○定 員 **60人 (定員になり次第締め切らせていただきます)**

※お問い合わせは協会事務局 湯浅・長澤・石本

TEL 078-393-1801 まで



(※切り取らずにFAXしてください)

【参加申込】 FAX: 078-393-1802

尼崎支部職員接遇研修会(5/27)

お名前	職種	経験年数
		年 月
		年 月
		年 月
		年 月
		年 月

地区 () 医療機関名 ()

TEL: ()